

# 足羽東こども園

福井市東大味町 10-1-1  
Tel 0776-41-3122  
<http://www.asuwafukushikai.jp/>

## ふれあい広場の日程



※園の都合により内容が変更になる月があります。



時間：午前 10 時～11 時  
持ち物：着替え、タオル他  
毎月楽しい遊びがいっぱい。  
子育て相談員による相談に応じています。  
事前にお電話下さい。

**4月24日(火)**  
こども園探索  
園庭やホールで遊ぼう



**5月22日(火)**  
園バスに乗って出かけよう



事前申し込みが必要です。  
足羽東こども園にお電話ください。  
10時5分バス出発です。  
朝倉氏遺跡に向かいます♪

**6月5日(火)**  
年長児さんと遊ぼう



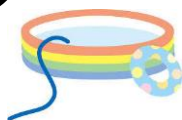
**7月3日(火)**  
専門講師による  
ベビーマッサージ

持ち物：  
タオル・水筒



**8月7日(火)**  
水あそびをしよう

持ち物：水着又は水用パンツ  
タオル・着替え・水筒



**9月4日(火)**  
看護師による健康相談会



**10月2日(水)**  
バルーンアートを  
楽しもう



**11月20日(火)** 11時～12時  
試食会・運動遊び



事前申し込みが必要です。  
幼児食や離乳食の試食会もあります。  
試食は 11 時 20 分からです。

**12月4日(火)**  
クリスマスツリーを作ろう！  
新聞で遊ぼう



**1月8日(火)**  
専門講師による  
ベビーマッサージ

持ち物：タオル・水筒



**2月5日(火)**  
手遊び・絵本の読み聞かせ  
エフロンシアター



**ご参加**  
**お待ちしております★**



# 足羽東こども園

足羽東こども園では、園児の保護者様への支援や、地域の子育て家庭のニーズにこたえ、子育て支援を行っています。

## 園開放

- ・ こども園ってどんなところだろう？
- ・ どんなことして遊んでいるのかな？
- ・ こども園で遊んでみたいなあ

### ● 開放日 ●

月曜日～土曜日  
AM10:00～11:30

※行事などで開放できない時もありますので、来園の際はお電話ください。

## 一時預かり

- 利用手続** ご利用には申請が必要です。申請書は園にあります。
- 利用回数** 週3回（月～金曜日）
- 利用料** 1日（8時間） 2000円  
半日（4時間） 1000円
- 食事** おやつや給食を提供します。
- ※詳しいことは電話でも受け付けております。

## 子育て相談

- ・ かんしゃくがひどい
- ・ 食事に困る
- ・ 寝つきが悪い
- ・ ことばが遅い
- ・ 目覚めが悪い等

地域の乳幼児をもつご家庭や、園児の保護者の方の、子育てに関する相談を受け付けています。電話または来園されて直接お話をされる等、子育て相談員や職員にお気軽にご相談ください。

### 基本理念

わたしたちは“共に生き共に集う光を求めて”の理念を継承し、地域に開かれた、地域に信頼される福祉を目指します。

### 教育・保育の理念

自然の懷に抱かれて、素直で 明るく 強く たくましい子に育てよう。

### 教育・保育の特色（一人ひとりの、生きる力の基礎を育むために保育に6つの特色をかかげています）

#### 自然の活動

四季折々の自然の中で「見る 触れる 感じる」の直接体験を多く持ち、五感の発達、感性、表現、言葉、社会性など生きる力の基礎を育みます。また生き物との出会いから命の尊さを感じる心を育てていきます。



#### 交流活動

幼い頃より老人や障がいを持った方、幼小中学生等の異年齢児、地域住民等、いろいろな人と交流する事により、人と関わる力や相手を思いやる優しい心を育みます。



#### たてわり活動

異年齢児混合の縦割り保育と、同年齢児の横割り保育を取り入れています。一緒に生活したり遊ぶ事で、子ども同士の育ちや主体的な言動、相手を思いやる心を育みます。



#### 楽しい給食

「おいしい食事・楽しい食事」となるよう、野菜栽培やクッキング保育など、子どもに「食体験」を持たせながら、食への関心、食べる意欲、五感の発達を育みます。また、家庭と共に食育を進めています。



#### 体操教室

男性職員による体操教室を行なっています。幼児期から楽しんで、運動あそびやマラソン、リトミック、スイミング（五歳児）に取り組み、子どもの体力づくりや「意欲 忍耐力 たくましさ」の基礎を育みます。



#### 健康・安全活動

子どもが健康ですこやかに育つ様に、健康状態や発育・発達について、保護者の方と連携をとり合います。また、子供の命を守るために安全教育や環境を整え、子ども自身に自分の身を守る力をつけていきます。

